

## 瀬波小学校「校章」について

### 1 校章の歴史

学校に残っている沿革史（創立明治 6 年以來の歴史）、記念誌等をいろいろ調査しましたが、校章の設立、由来にかかわるものは一切の記述がありませんでした。また、歴代校長、卒業生などにもうかがいましたが、手がかりはありませんでした。

しかし、昭和 8 年の創立 60 周年記念式典では、現在の校章がデザインされた校旗が同窓会から寄贈され、同時に校歌も制定されたと記載されていますので、それ以前にできていたこととなります。これが最古の校章記載記事となります。その時には「波」がついたデザインになっていますが、「波」ついていない校章の時期もありました。しかし、その時期については確定される記録が残っておりません。

### 2 校章の由来（記載されたものが残っていないので、あくまで想定ですが…）

#### ① 瀬波地域の特徴

- ・瀬波地域の特徴はなんと言っても海です。その海を輪郭に配しデザインしています。
- ・瀬波は雪で代表される新潟県に位置します。そこで、瀬波の「瀬」の字を雪の結晶である六角形にデザインし、中央に配置しています。雪の結晶をあしらった校章は新潟県のあちらこちらの学校に観られ、雪どころのトレードマークになっています。

#### ② 校章に託された願い

- ・「瀬」の文字を囲むように 3 つのペン先があります。これは、学校が勉学に励む場所であることを象徴するとともに、「勉学に励んでほしい」という地域の願いが込められています。
- ・また、ペンが 3 つあるということは「知(知育)」「徳(徳育)」「体(体育)」のバランスのとれた子供の姿をめざしていることも考えられます。

